



平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 1 月 29 日

上場会社名 JFEシステムズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4832 URL <http://www.jfe-systems.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩橋 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 新原 晃二 TEL (03)5637-2100

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	22,081	(0.3)	281	(326.9)	291	(345.6)	102	(-)
19年3月期第3四半期	22,017	(4.6)	65	(-)	65	(-)	276	(-)
19年3月期	33,948		1,278		1,284		303	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	1,309.17		-	
19年3月期第3四半期	3,523.08		-	
19年3月期	3,858.92		-	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円	銭	
20年3月期第3四半期	13,591		7,923		56.5	100,893.92		
19年3月期第3四半期	15,713		7,448		45.9	94,850.20		
19年3月期	16,997		8,052		45.9	99,342.78		

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	34,400	1.3	1,470	14.9	1,470	14.4	770	154.1	9,805.16	

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、2 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績見通しは現時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみにも全面的に依拠して投資判断されることはお控えいただきますようお願いいたします。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期（平成 19 年 4 月 1 日から平成 19 年 12 月 31 日まで）における我が国経済は、1 月 18 日発表の内閣府 12 月月例経済報告で景気の基調判断は回復基調が据置かれたものの、サブプライム住宅ローン問題を背景とする景気減速懸念もあり、先行きの不透明感が強まっております。

情報サービス業界におきましては、1 月 15 日発表の経済産業省特定サービス産業動態統計調査で 11 月の情報サービス業売上高は前年同月比 1.2% 増となり横ばいを含め 8 ヶ月連続の増加となり、ソフトウェア投資は緩やかな増加基調を維持しております。

このような状況の中、当社グループは中間期に引き続き「安定的顧客基盤の確立と収益体質の強化」という中期計画方針のもと、安定顧客の開拓と定着、独自ソリューション事業の強化、J F E スチールの戦略的 IT 投資への対応、プロジェクトリスク管理の強化、開発要員体制の拡充と技術力の強化、を重点課題として掲げて取り組みました。

当第 3 四半期の業績は、プロダクト系と J F E グループ向け売上高が前年同期に比べ減少いたしました。プロダクト系以外の一般顧客向けの売上高が前年同期に比べ増加し、全社の売上高は前年同期比 0.3% 増の 22,081 百万円になりました。

利益につきましては、コスト削減による利益率の向上により経常利益は前年同期比 345.6% 増の 291 百万円となり、四半期純利益は前年同期に比べ特別損失が減少したこともあり、前年同期の 276 百万円の損失から黒字転換し 102 百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

第 3 四半期末における総資産は、たな卸資産を中心とした流動資産が前年同期に比べ 2,146 百万円減少したことにより、前年同期に比べ 2,122 百万円減少し 13,591 百万円となりました。

一方負債の部では、流動負債が前年同期に比べ 2,814 百万円減少したことにより、前年同期に比べ 2,597 百万円減少し 5,667 百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が前年同期に比べ 463 百万円増加したことにより、前年同期に比べ 474 百万円増加し 7,923 百万円となり、自己資本比率は 56.5%、1 株当たり純資産は 100,893 円 92 銭となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績は計画通り推移しており、平成 19 年 10 月 25 日発表の通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(役員退職慰労引当金)

当社の役員退職慰労金は、従来支出時の費用として処理しておりましたが、「役員賞与に関する会計基準」(企業会計基準第 4 号)の適用により役員賞与が費用計上されることとなったこと及び「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会 平成 19 年 4 月 13 日監査・保証実務委員会報告第 42 号)が公表されたことを契機とし、当連結会計年度の第 1 四半期より四半期連結会計期間末要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更しております。

この変更により、従来の方法によった場合に比べ、経常利益は 1 百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は 62 百万円減少しております。

(有形固定資産の減価償却の方法)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度の第 1 四半期より、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更により、従来の方法によった場合に比べ、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ 2 百万円減少しております。

5 . (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期末	当四半期末 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期末	増 減		(参考) 前期末 (平成 19 年 3 月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	401,100	367,826	33,274	8.3	237,814
受取手形及び売掛金	4,236,188	3,927,337	308,850	7.3	7,968,270
たな卸資産	4,637,549	3,519,463	1,118,085	24.1	1,958,928
その他	1,605,046	919,175	685,871	42.7	1,831,528
流動資産合計	10,879,885	8,733,803	2,146,082	19.7	11,996,541
固定資産					
有形固定資産	1,766,202	1,758,419	7,783	0.4	1,768,201
無形固定資産	1,325,521	1,188,449	137,071	10.3	1,380,993
投資その他の資産	1,742,245	1,910,335	168,090	9.7	1,852,029
固定資産合計	4,833,968	4,857,204	23,235	0.5	5,001,224
資産合計	15,713,854	13,591,007	2,122,847	13.5	16,997,766
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	1,690,072	1,589,673	100,399	5.9	2,305,130
その他	5,989,983	3,275,593	2,714,390	45.3	6,017,840
流動負債合計	7,680,056	4,865,266	2,814,790	36.7	8,322,970
固定負債					
退職給付引当金	568,083	719,070	150,987	26.6	603,671
役員退職慰労引当金	8,595	74,937	66,342	771.8	9,779
その他	8,532	8,532			8,532
固定負債合計	585,211	802,540	217,329	37.1	621,983
負債合計	8,265,268	5,667,807	2,597,460	31.4	8,944,954
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	1,390,957	1,390,957			1,390,957
資本剰余金	1,959,235	1,959,235			1,959,235
利益剰余金	3,859,945	4,323,067	463,121	12.0	4,440,141
株主資本合計	7,210,138	7,673,260	463,121	6.4	7,790,334
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	3,584	7,436	3,852	107.5	1,482
土地再評価差額金	12,535	12,535			12,535
評価・換算差額等合計	8,951	5,099	3,852	43.0	11,053
少数株主持分	229,496	244,840	15,344	6.7	251,423
純資産合計	7,448,586	7,923,200	474,613	6.4	8,052,812
負債、純資産合計	15,713,854	13,591,007	2,122,847	13.5	16,997,766

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成 19 年 3 月期〕 第 3 四半期	当四半期 〔平成 20 年 3 月期〕 第 3 四半期	増 減		(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	22,017,892	22,081,917	64,024	0.3	33,948,810
売上原価	18,721,215	18,477,123	244,092	1.3	28,431,916
売上総利益	3,296,677	3,604,793	308,116	9.4	5,516,893
販売費及び一般 管理費	3,230,696	3,323,094	92,397	2.9	4,238,010
営業利益	65,980	281,699	215,719	326.9	1,278,883
営業外収益	22,075	35,427	13,352	60.5	37,297
営業外費用	22,750	26,117	3,366	14.8	31,241
経常利益	65,305	291,010	225,705	345.6	1,284,939
特別利益	4,988		4,988	100.0	85,119
貸倒引当金戻入益	4,988		4,988	100.0	5,089
事業譲渡益					80,030
特別損失	507,182	61,100	446,082	88.0	710,876
過年度役員退職慰 労引当金繰入額		61,100	61,100		
開発中止損失	484,139		484,139	100.0	480,619
本社移転費用	23,042		23,042	100.0	132,117
ケレム対応損失					98,139
税金等調整前四 半期(当期)純利益 (純損失)	436,888	229,910	666,798		659,183
税金費用	153,239	126,916	280,156		342,440
少数株主損益	6,981	183	7,165		13,700
四半期(当期)純利 益(純損失)	276,667	102,809	379,477		303,041